

平成30年度 第3回国立大学法人滋賀医科大学学長選考会議 議事要旨

日 時 平成31年1月21日（月） 15時30分～17時30分

場 所 中会議室（管理棟2階）

出席者 学外委員 位田委員、川端委員、畑下委員、平井委員
学内委員 村田委員、桑田委員、田中委員、遠山委員

欠席者 学外委員 渡邊委員
学内委員 小島委員

陪席者 神徳総務企画課長、西田課長補佐、溜谷総務係主任

議 事

1. 確認事項

1) 平成30年度第2回学長選考会議議事要旨

位田議長から、資料1に基づき、平成30年度第2回学長選考会議における審議結果について報告があり、了承された。

2. 審議事項

1) 次期学長に求める学長像について

位田議長から、資料2に基づき、次期学長に求める学長像について各委員からの意見を基に原案を作成した旨の説明があり、意見交換の後、位田議長から次のとおり修正案の提示があり、審議の結果、承認された。

修正後の「求める学長像」は次のとおり。

「求める学長像」

次に掲げる条件に従って学長を選考する。

1. 大学の現在を的確に把握して、将来を見通した明確なビジョンを持ち、構成員に対して十分な説明責任を果たした上で、リーダーシップを発揮して、そのビジョンを実現すること
2. 優れた学識とともに、豊かな人間性と高い倫理観、明るさと正義感を兼ね備えた高潔な人格を持っていること

3. 医学と看護学の両面における教育と研究を推進し、医療の発展と福祉の増進に貢献すること
 4. 優れた医療人を育成し、地域住民の健康維持に貢献すること
 5. 国際的な視野を持ち、大学の国際化を推進し、研究成果を世界に発信すること
 6. 国立大学法人の置かれた環境とその変化を的確に把握し、地域や自治体、企業とも協力して高い経営能力を発揮し、大学を効果的に運営すること
- なお、位田議長から、修正した「求める学長像」と意見募集のメール文（案）を後日委員にメール送信することとし、各委員による確認の依頼があった。

2) 学長選考日程について

位田議長から、資料3-1から資料3-3に基づき、学長候補者の決定時期について説明があり、これについて、学長選考とは別に病院長選考や理事等の選出に時間を要することを考慮すると、できるだけ早いほうが良いのではないかとの意見等があった。審議の結果、11月下旬決定案とすることが承認された。

3. 今後のスケジュール

位田議長から、今後の学長選考会議の開催予定について説明があった。

なお、今回決定した次期学長に求める学長像（案）についての意見募集を、前回の学長選考会議で出された意見に沿って行い、次回の学長選考会議では、提出された意見を参考に審議の上、必要に応じて原案を修正し策定する予定である旨の説明があった。

また、次回以降の学長選考会議では、所信表明書の様式や所信表明演説の詳細等について検討することが確認された。

以上